

発行所
西蒲原郡
巻町公民館
発行責任者
樋口弘雄
印刷所 北洋印刷株式会社

くりひろげられる

今年の文化祭

華道や写真の美しさ

・鑑潟展や拓本展の郷土資料

・小学生までみれるサボテン、切手展

・分館で開催する総合展

巻町の文化祭は、多彩な催し、数多い趣味や文化グループの出品が特色であった。しかも毎年一ヶ月近く、いろいろな行事が続いていた。

巻町の文化祭は、公民館の行事の色どりとして扱われてきたと酷評された時もあった。しかし、一ヶ月に及ぶ展示や行事をよく検討したとき、その中に研究や創作の面における活動普及、町民の文化的養成のための働きかけ等、文化の向上やこの運動のための重要な点を十分ふくんでいると思ってい

る。みずから演じ、みずから楽しみ、みずから創作し、みずから楽

み、みずから楽

しむだけでなく、町民内部で創作蒐集したものを町民が鑑賞し、観ることによってわれわれの心の中に、生活の上に多くの向上やはげみを得ていると信じている。

今年に更に、いよいよその形の消える鑑潟の姿を歴史の上から、また生物の種類やら自然の風物や

らを集めた鑑潟展、郡内各地に遺された文化遺産を拓本によって展示解説する拓本展等、新しい催しも加えた。

そして町の中心部だけでなく、部落の分館や学校の文化祭にもひろげた文化祭行事をもつ予定である。

△鹿兒島附近の農村は何処へ行っても田圃の中に機械らしいものは見かけない。ところが新潟県ではしかも西蒲原地方はいろいろな機械が何処にも見受けられた。

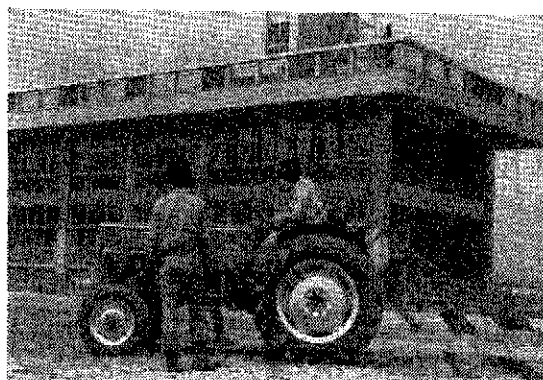
後進国どころか目覚ましい発展ぶりと感じざるを得ません。農業の所得格差が言々さされて

いるけれども決して悲観すべきものではない。世界一うまい米も作れるし、またあらゆる農業技術も世界的に定評があるので農村の将来は洋々たるものがあります。と、力説されたのはNHKの論説委員館野先生である。



しかし悪いのは「道路」これは問題になりませんね。と、きびしい批評であった。どなたがおいでになってもまずこの悪道路は目につくらしい。しかも先般誕生した「八日会」の百名近い会員のアンケートにも悪いものの代表が道路であった。

△初めてアジアに行なわれたオリンピック、それだけでも意義がある。開催地東京に七、八、九と三日間いた。私自身切符がないので、せめて前景だけでもと思った。入場券は入手出来ないし、記念の千円銀貨も手に入らない。オリンピックは何処だっって同んなじですよ、と言って黙々と働らいているたくさんの庶民の姿に何かしら考えさせられるものがあった。



生活の記録

興農館高等学校

歓迎されて

高橋 博(馬 堀)
梅沢 行広(桜 林)
堀内多計司(竹野町)

七月二十一日、僕達一年生百八十四名は三ヶ月間住み慣れた長岡の仮住いから本校に移った。ともかくこの日が待ちどおしかった。校門の前でバスから降りたその時、二年生の日焼けした顔と校長先生はじめ大勢の先生方が待っていてくれた。とてもうれしかった。農業について、青春について心から話し合える同志ができたのだ。しかし、二年生のきびきびした態度を見て我々もついて行けるのだろうか、という不安が頭をかすめた。だが、ただ憧れていた農業を真の農業へと導いて下さるうとする先生方の熱意に報いなければならぬ、と心のすみで決心した。

僕達は幸せだ。大勢の同志と先生方、デラックスな寄宿舎。だがそれに甘えてはいけない。僕達には進む道がある。大きな農業という道が。僕達はがんばる。立派な農業者をめざして。

期待を担って

川村 真幸(鷺ノ木)
田辺 忠三(栄 町)

自営者養成大型農業高等学校として各方面の期待を担い、今年四月一日発足した興農館高等学校は、今までに県内、県外から多数の方々が来校され激励の言葉をいただいております。塚田知事さんですてに何回か来校されましたが、僕達と生活を共にする予定で来校され、生徒と一緒に入浴中の姿はすでに新聞を通じて県下全域の人の目に入ったことと思います。これと時を同じくしてNHK TVも取材のため大勢来校され、生活の様子をフィルムに収めて帰られました。

夕食時の知事さんの話、翌日の朝食時の教育長さんの話、また六月七日来校された灘尾文部大臣の話、これらの国や県の最高の地位にある人達の話を聞いて一様に感ずるのは、この自営者養成大型農業高等学校に対して各方面から非常な期待と関心がよせられているということとです。僕達はこの期待に報いるべく一生懸命頑張りたいと思っております。

興農館高校の一日

阿部トモ子(竹野町)
大越 キイ(松 山)

種浦 雪江(巻)

五時三十分、朝もやの中にレコードが鳴りひびく。我ら三百余名の一日が始まる。七時までの食前作業。七時三十分「正座」の合図で朝食に入る。八時二十分授業開始。国語、数学等の基礎科目を始め農業機械等二十数科目の教科に身を入れる。四十分授業終了。その後クラブ、当番勤務の活動が開始される。入浴。六時夕食。七時から八時三十分までは自習時間手紙、読書と思いい思いである。

九月三十日、レクリエーション委員会を中心として全校生徒による三ヶ月に一回の誕生会が開かれた。誕生日にはお手製のプレゼントが贈られ、出し物が出され、会を盛り上げた。拜啓カアチャン様万才等、多種多様な出し物が私達に楽しい一時を過ごさせた。また時にはダンス会も開かれる。楽しい一日も九時終礼、レコードと共に九時十五分消灯で一日が終る。

役場だより

国保表彰式

十一月七日午前九時半より、藤見座を会場として国保表彰式が行なわれます。

五年間連続健康家庭九世帯、三年間連続健康家庭一四世帯、一年間健康家庭一〇一世帯、それに各校男女一名の健康優良児と三十八年度二期、三十九年度一期の赤ちゃん大会優良児が受表彰対象になります。

精薄児に手当が

二十才未満の精薄児に月当り一千元手当が支給されます。但し、精薄の程度やその方を育てている人の年間の収入により受けられない場合があります。早目に厚生課へお問合せ下さい。

十月二十五日に

大掃除を

すがすがしい季節になりまして

毒消し行商の最古老

角田浜 大越リイさん

明治十一年生まれだといふから今年八十七才。十三才の時、子守りとして行商隊に従い三國峠を経て群馬県の各部落に分布したと言ふ。



リイさんの自慢は大越家に嫁いで間もなく行商圏を東京に広めたことだ。当時の一銭、二銭の小袋入りの毒消しをつくり、在京の越後人の経営

ってワラジばき、紺の風呂しき包をかっついで行商は東京の人の目には珍しく映ったことだろうが、次第にこの姿を見つけて呼びとめ

る者もふえてきた。得意先が多くなるにつれて十五、六人それ以上の子守をつれて行くようになったが、みんな年頃の娘なので親方としてのリイさんの責任は大きく、「親切」と「堅さ」をモットーとしてその教育に心をくいだいた。

明治、大正、昭和と三代に亘って女の細腕でぎづいてきた毒消し行商も消えたが、この生涯の労苦がリイさんに男まさりの気骨を備えさせた。

耳は少し遠くなったが、応答には世相を皮肉るほどのシンの強さも失っていない。

た。秋は野山を散策したり、文化祭その他各種催物に出かける機会が多くなりますが、清掃も秋の行事には非つけ加えていただきたいものです。

十月二十五日(日曜)前後の天候に恵まれた一日を選んで、家族みんなで家の内外の大掃除を行ないます。

- 掃除のやり方
- タタミ・フトン干し
- 屋内の整理整頓・煤払い
- 下水・排水溝の掃除
- 家まわりの整理・草取り

福祉年金の時効に注意

老令(七十才以上)障害(重い障害)母子(父に死なれた子供を育てている者)等、国民年金の福祉年金を受ける権利があります。

この権利も五年以上請求しないしていると貰えなくなりますから、心当りの方は至急厚生係へ申出下さい。